

A decorative graphic on the right side of the page features three overlapping circles in shades of blue, arranged vertically. Two thin blue lines extend from the top left towards the circles, and a larger blue shape is partially visible at the bottom right.

パソコン初心者の竹ノ内が ホームページを立ち上げる までのプロジェクトX！

B I N D 3 を使って自由でステキにそして簡単に

パソコン初心者だからこそ悩んだり、困ったりして解った事をお伝えできたらと思ってまとめてみました。

Kayo takenouchi

2009/11/22

設定編

◆ ホームページスペースを確保する

プロバイダーに無料のホームページスペースを提供してくれるサービスがあるので、それを利用するもしくは、「ホームページスペース 無料」で検索するとプロバイダー提供以外のサービスが探せます容量に制限があったりするので注意する。提供してもらえる最大限を契約しておくも安心かも・・・

◆ プロバイダーもしくはサービス提供会社から、サイトURL、FTPホスト、ユーザーID、パスワード、サーバーディレクトリを教えてください。

各社呼び方が統一されておらず解りにくいが5項目の情報を必ず入手する

この情報は、必ずプリントアウトするなどして大切に保管する。

サーバーディレクトリは問い合わせをしないと分からない場合もあるが、BIND2では必須項目なので必ず調べておく。

◆ どのような内容をホームページに載せたいか、箇条書きで書き出す

思いついた事をどんどん書き出していき事が大切。不必要ならば後で削除すればよいので、自由な発想で企画をふくらませる

◆ 箇条書きした内容を、小冊子を作るイメージで図解してみる

何ページの冊子にするのか、どの項目を同じページに載せるのか、表紙となるトップページは、目次だけにするのか、ある程度の情報も織り交ぜるのか、等々、各ページのレイアウトを大雑把で良いので絵にしてみる。

◆ BINDを立ち上げ、コーナーカテゴリーをしてみる。

コーナーカテゴリーテンプレートの中に自分のイメージに合うサイトがあれば、それを選んでサイト名や写真、文章やリンク先を差し替えるだけで完成！

◆ 自分のイメージとテンプレートがイマイチ合わない場合「上級者向けテンプレート」を選択する

「上級者」と銘打っているが、特別難しいものではなく返ってイメージを自由に反映できるので使いやすい

◆ 画面左下にある「設定」ボタンをクリックし情報を入力する。

開いた画面にサイト名、サイトURLなど最初にホームページスペース提供会社から入手した情報を入力する。このときFTPホスト、ユーザーID等の呼び名が各社違うので、かなり惑わされるが「設定がわからない場合のヘルプ」をクリックすると、呼び名のすり合わせなどが載っているので、それに従い入力する。

◆ コーナー設定の画面を開き検索ロボット巡回設定を入力する。

検索してほしい単語を入力、多数入れる場合は必ずカンマで区切る事を忘れずに！

◆ 先ほどイメージした（小冊子を作る）ページ数分、左下の追加ページをクリックしページ数を増やす

◆ ページ毎に、「設定」の中の「ページ設定」画面にページ名とページタイトルを入力する。

（ページタイトルはアップした時にネット上に出る事を考慮する）

ここまで出来れば後は楽しくイメージをふくらませて作るだけ！さぁ面倒くさい事は終了です。

レイアウト編 1

◆ トップページを作ってみる

左下の設定ボタンを押しページ設定の画面の中の「ページレイアウト」をクリックしレイアウト画面を呼び出す

◆ 自分のイメージにあったレイアウト画面を選択する。

ヘッダー、ビルボード、メイン、サイド、フッターに分かれているが、入力しなければ画面に載らない。ただしサイドの有無で今後のテンプレートの選択や写真のサイズなどが変わってくるので、サイドのレイアウトにはこだわって選択した方がよい

◆ 「このページを編集する」のボタンを押す

先程選んだレイアウトの分割画面が出てくるので、作りたい部分にカーソルを合わせクリックし、「編集」ボタンを押すとブロックエディター画面が出てくる。

◆ ブロックテンプレートを選ぶ

固定観念にとらわれず取りあえず全部のテンプレートを開けてみるとよい。

108サイトのメニューページは「一覧 リスト」のインデント式（経歴や歴史を時系列にまとめる）を使用、占いページは「一覧 リスト」のお問い合わせリンクを使用している。

一見全く関係ないような説明がしてあるテンプレートでも、惑わされずイメージとすり合わせてみる事が大切。サイドの有無 サイドに適用などサイズが違うので気をつける

◆ ブロック編集であるということを念頭に！

選んだテンプレートをコピーして、同じブロック上につなげて貼り付けることが出来ない。もし同じ作業を続けるなら「段落スタイル」で同じ項目を選びデザインを組む事もできる。ブロックを積み上げるイメージを概念に植え付ける。

同じデザインを引き続きつなげたい場合はブロックを追加する

◆ ブロックを追加する

追加したいブロックにカーソルをあて「追加」のボタンを押すとブロックの下に追加される。ブロックを上を移動させたい場合は「上へ」のボタンを押すと上にあがってくる

先ほど説明したように同じテンプレートで引き続きデザインしたい場合は、ブロックエディター画面の設定ボタンを押し、選定画面の右下の「上下の余白をゼロにする」にチェックを入れるとブロックが繋がったデザインに見える

◆ 写真の入力の仕方

白黒のカメラの絵をクリックすると画像パーツ設定が右横に出てくるので「開く」ボタンをクリックするとフォルダーの選択という画面がでてくる。この一番上の「フォルダーの選択」の文字をクリックするとB I N Dの素材が色々探せる画面にチェンジするこの右上の「フォルダーの選択」をクリックするとやっと自分のパソコンの参照画面が出るので載せたい写真を選んで「適用」を押す。画像パーツ設定の部分に写真が出たら編集画面のカメラの絵の部分にカーソルをもっていきクリックする。

◆ 写真のサイズをかえてみる

画像を選択したら「画像編集」ボタンをクリック。画像編集画面左下の「画像サイズ」を変更する。固定比のチェックを外すと色々な大きさが楽しめる。変更したサイズに合わせて画像を拡大縮小フィットさせたりする。しかしB I N Dで縮小拡大等をするより、フォトショップであらかじめ希望のサイズに編集しておく方が綺麗に反映される

レイアウト編 2

◆ 写真のコメントを入力する

画像パーツ設定の「コメント」の部分に入力すると写真下にコメントが記入される。

◆ 画像を拡大出来るようにする。

「クリック設定」のボタンをクリックする。下の所の「拡大表示する」にチェックを入れる。

「オリジナルサイズで表示」もチェックする。800×533がBINDの拡大表示サイズなので（アップした時にソースを確認するとこの数字が出てくる）あらかじめ800×533を最大のサイズに、（比率が違う場合は近似値に）画像を編集しておく

◆ ファイル名について

ネット上で写真を拡大した時にファイル名が表示されるので、写真のファイル名には個人名等は避けた方が良い。又、同じ写真を編集して差し替える場合、上書き保存し同じファイル名で差し替えるとBINDが以前と変わらない写真と誤認してしまいブロック編集上では替っていてもサイト編集上で差し替えられてない場合が多いので上書きをしないで別名保存したほうよいかも・・・

◆ フォントの大きさや色を変える

テンプレートに合わせて文字を入力していき、イメージの大きさや色フォントの種類を変える。

「フォント」のボタンで設定ができる。又「その他」のボタンで下線や取り消し線も引けるので活用するとよい

◆ ブロック設定でブロックスキンを変える

ブロック編集の設定画面でブロックスキンの種類を選ぶ。「リッチ」にすると、小洒落た感じになるかも・・・

◆ ブロックの背景や背景写真を変える

ブロック編集の設定画面でブロックの背景色や背景画像が選べる。背景画像を選ぶ場合は背景画像にチェックをいれ、長方形に斜線が入っている絵をクリックすると「フォルダーの選択」画面が出てくるので、背景素材などを自由に選び適用する。素材は無料素材サイトからダウンロードしておくとか色々楽しめる。

◆ リンクを貼る

- テンプレートで「ヘッダーフッター」や「サイドバー」や「目次」のコーナーにリンクを貼れるデザインがあるので探してみる。メニューリンクやページリンクなど目的に合わせてテンプレートを選ぶ。例えばメニューテンプレートの場合リンクパーツにカーソルをあてると右横に入力画面が出てくる。
- 「テキスト」はアップした時の表示ネーム、
- リンク先の横の マークをクリックするとリンク先ページがでてくる。外部サイトをリンクしたい場合はURLを入力する。
- アイコン画像を選ぶ。「アイコンをクリックするとフォルダーの選択画面がでるので「Link_Icon」を選択し、好きなアイコンを選ぶ。「選択しない」を選択することも可。BINDはかわいいアイコンがあまりないので、素材サイトからダウンロードしておくとかよい
- アイコンの位置をチェックする
- 目次のテンプレートを選択した場合はクリック設定を押すとリンク先の設定ができる

レイアウト編 3

◆ ブロックレイアウトのオプションを選択する

タブやアコーディオンを選択した場合アコーディオンの開き方などを「オプション」で選択する。ブロックを積み上げる場合は特に画面が不自然にならるように考えて選択する。

「設定」画面の左下に「オプション」とあるので をクリックして選択する

◆ ブロックの共有を利用する

メニューリンクは各ページで共有すると作業が楽になるので「ブロックの共有」を活用する

「共有」の をクリックし「ブロックを共有する」をクリック「ブロック名を入力」に名前を入れる。別のページやヘッダーとフッターと同じメニューを使いたい場合な共有したいブロックを選択する。「共有中」になったまま編集すると他のブロックの共有画面も変更になってしまう事を念頭におく。共有してデザインをコピーしたら共有を解除するとミスが少ないかも・・・

◆ S I G Nを活用する

「ビルボード」や「飾り画像」のテンプレートにS I N Gを使った画像があるので活用する

- 「S I N G」マークが右下に入った画像にカーソルを合わせ画面右横の「S I N Gを起動する」をクリック。
- 青い枠の「I M A G」にカーソルを合わせクリック。フォルダーの選択で自分の画像を呼び出す。縮小拡大移動でイメージの位置に合わせる
- 赤い枠の「T E X T」にカーソルをあわせクリック。文字入力画面がでるので、フォントの種類、大きさ、文字間隔、行間隔、エフェクトで飾り文字、等を選び文字を入力する。フォントの種類によっては入力できないものがあるので、悩まずあきらめる。フォントの大きさにも注意大き過ぎると画面から消えるので一瞬ビックリする！がサイズを小さくすると蘇る。
- 適用ボタンを押しOKボタンをおし編集画面に戻ったら、必ず前のS I N G写真をクリックさせ反映させる。
- 「飾り画像」の場合は文字の入力はできないので注意

◆ ページの背景のデザインを変える

ページ画面の「設定」ボタンを押し「ページ設定」を呼び出す。全体のページの背景色や背景画像等が選べる。ブロック毎の設定もここでできるので、全体像が仕上がった後バランスを見て、ブロックの背景や、背景スキンなどをチェックし直すと一段と仕上がりがよくなる

このような機能を使ってブロックを積み上げるように編集していくとページが完成します。
全部のページを気長にコツコツ制作していくと最初にイメージした小冊子が出来上がるわけです。

「千里の道も一歩から！」ならば、楽しく千里の散歩を始めましょう。

白紙の状態で作成パーツを使って入力してみる編

◆ 設定画面の「ブロックレイアウト」「オプション」でレイアウトを決める

ブロックエディターで「設定」画面をだし「ブロックレイアウト」でイメージのレイアウトを選ぶ。そして「オプション」で細かい設定をする。この作業はテンプレートを選んだ時にも活用する機能（アコーディオンの設定など）

◆ 段落スタイルでページタイトルや見出しや囲み記事などを入れてみる

ブロックエディターを開きテンプレートを選ばず「段落スタイル」の中からタイトルや本文や見出しなどをえらんで入力していく。これはテンプレート画面で文やタイトルなどを追加する場合にも使える。

◆ 回り込みを使う

写真パーツで写真を挿入したあと右横の画像パーツ設定画面の下の部分の「テキストの回り込み」の をクリックすると右寄せ左寄せというのがあるのでイメージのレイアウトを選ぶ。写真の横にカーソルを持って行き文字を入力すると回り込んで文字が表示される。「ブロックレイアウト」の「オプション」で3～5段で細かく画面を分割している場合は回り込むサイズがなく回り込みが作動しない場合もあるので注意

◆ 分割を使う

ブロックレイアウトのオプションで2～5段を選んだ場合文字入力や画像挿入の下に分割線を入れると次の入力から隣の段に入力される。

◆ オリジナルで作ったテンプレートをユーザー設定で保存する

このようにして白紙から作ったものや、テンプレートにオリジナルを加えたものなどで、再度使えそうなものは保存しておく。画面の編集が完了した後「ブロックテンプレートを開く」をクリック「ユーザー設定」をクリック「現在の内容を保存」をクリック、テンプレート名と内容を入力する

B I N D 3 の便利機能編

◆ 追加ページのオプションのベースとコンテンツを利用しよう

追加ページをクリックするとベースとコンテンツの画面が挿入されます。ページのテーマにあった種類の枠組みを選ぶ事ができます。

◆ アクセス解析設定を利用する

この設定をすると、アクセスしてくれた方の詳細（住んでいる所や検索言語やアクセス時間などなど）が解析できホームページ制作の励みになる。

アップロード編

◆ アップロードボタンをおす！！

いよいよ完成です！お友達にURLを知らせましょう

そして悦に入って（何度もみましょう。）自画自賛しましょう。自分で自分をほめてあげましょう。自分の労をねぎらいビールで乾杯しましょう。（笑）

◆ バックアップを取る

パソコンがトラブルを起こした時にバックアップを取っておくと安心です。

ドキュメントあるdigitalstageのフォルダーをクリックするとMYBIND2_Sitesのフォルダーが出てきます。それをクリックするとsite0001-2（この数字はサイト数により変わるかも・・・）のフォルダーが出てくるので右クリックで「送る」を選択し、ハードディスクやCDR等に保存しておくと良い。

◆ Yahooの無料登録をする

Yahooの画面をネットで呼び出し、上の方にある「登録サイト」を開き、今度は一番下にある「サイト掲載について」を呼び出し、「yahoo カテゴリー掲載ガイド」の画面の「サイト申込手順」に則り登録する。この時お店や企業のサイトの場合登録者名を個人名にすると登録されやすい。と思う・・・一度で登録される事はないので、何度もチャレンジする。ちなみに私は半年間会社名で登録申し込みをして、かなわず、個人名で登録したら一回で登録できました。裏付けはないが経験上個人名の方がよいような・・・企業向けの登録で月2万支払ってトップ登録されるのもあるので注意する。あくまで無料登録で申し込む。